

令和元年度 港南区 運営方針期末振り返り

～ つながり はぐくむ ふるさと港南 ～

基本目標

- ・ 地域の皆さまと協働でつくる「安全で誰もが安心して元気に暮らせるまち」
- ・ 区民生活の基本となる「行政サービスを正確・丁寧に提供する区役所」

主な事業・取組の期末振り返りの状況

1 安全・安心のまちづくり

自分の身は自分で守る「自助」、となり近所の助けあいなどの「共助」への理解が進むよう、「防災5箇条」のPRをはじめ、子どもや子育て世代を含めた防災・防犯・交通安全に関する啓発に取り組みます。

【具体的な取組】

【達成状況】

災害に強いまちづくり

- ・ 食料や飲み水の備蓄に加え、トイレパックの備蓄や家具転倒防止対策の充実により、いざという時にも住み慣れた自宅での避難ができるような「在宅避難」の備えをPRします。
- ・ 「港南区防災ガイド（風水害編）」の作成や「ひまわり防災ツアー」の開催により、子ども・子育て世代の防災力アップに向けたPRを行います。
- ・ 地域防災拠点でのペット同行避難訓練への支援等により、災害時のペット対策に関する取組を進めます。

- ・ 在宅避難啓発リーフレットを全自治会町内会に班回覧、希望のあった10か所に全戸配布し、地域防災拠点訓練参加者（約1万人）への配布、区内全小・中学校、幼稚園、保育園への配布（約24,000部）を行い、幅広い世代への周知・啓発を実施。
- ・ 地域や学校関係者などの意見を踏まえ、防災ガイド（小学生編）を改訂し風水害編を追加。ひまわり防災ツアーは計6回開催し、計221人が参加。
- ・ 地域防災拠点運営訓練（6拠点）において、ペット同行避難の説明や展示を実施。

「もしも」の見守り・支えあい

- ・ いざというときに、災害時要援護者（自ら避難することが難しい人）への支援が円滑に行われるように、地域の中での取組をサポートします。

- ・ 防災講演会、新任自治会町内会長等講習会、地区意見交換会等、様々な機会を捉えて要援護者支援に係る情報提供を実施。
- ・ 要援護者に配慮した避難所運営について、地域防災拠点でのワークショップや拠点訓練での要援護者との意見交換を実施。
- ・ 取組実施自治会町内会：90.5%
- ・ 情報共有方式による名簿提供：13団体

防犯・交通安全の推進

- ・ 近年急増している振り込め詐欺の被害や子どもたち・高齢者の交通事故を防ぐため、地域、警察などの関係機関と連携した取組を進めます。
- ・ 子どもの安全・見守りの推進に向け、通学路の安全対策用のマップを整備します。

- ・ 地域と警察署・区役所とが連携した合同パトロールを実施：計59回
- ・ 通学路の安全対策用のマップを作成し、3年計画を前倒しして、区内全小学校に配布。

2 見守り・支えあいのまちづくり

向こう三軒両隣に「お互い様」の関係ができ、いざというときにも助け合えるよう、様々な担い手による見守り・支えあいの輪が広がるような取組を進めます。

【具体的な取組】	【達成状況】
<p>日頃の見守り・支えあい</p> <ul style="list-style-type: none">・地域全体で登下校時の子どもを見守る環境づくりを行う「港南ひまわり83（ハチサン）運動」を進めます。・講演会や認知症サポーター養成講座を通して、幅広い世代へ認知症の正しい理解を進め、見守りの輪を広げます。・高齢者・障害者の万が一のお守り「ひまわりホルダー」の周知を進めます。・区内を走るバスに啓発ポスターを掲出するなど、地域で障害理解を進める取組を推進します。・「あいさつ」や「声かけ」をきっかけにした、ゆるやかな見守りに協力してもらう見守り協力事業者への呼びかけを地域ケアプラザと連携して進めます。	<ul style="list-style-type: none">・「83太郎」の着ぐるみを活用して地域イベントでPRを実施。（6回）・令和2年度新入学生向けに、「83太郎」のランドセルカバーを作成。（約1,500人分）・認知症講演会やサポーター養成講座を開催。（参加者計：2,858人）・「認知症見守りリーフレット」を改訂し、イベント等で配布したほか、12月から転入者セットでの配布を開始。・「ひまわりホルダー」の周知を進めるため、「まちの見守り通信」に紹介記事を掲載。・ポスターを区内路線バスや市営地下鉄駅全駅に掲示し、新聞等にも取り上げられた。・見守り協力事業者登録数：338事業者

3 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

「健康アクションこうなん5」の実践を呼びかけ、誰もが健やかに、健康寿命を延ばす取組を進めます。また、医療・介護・介護予防・生活支援等が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めます。

【具体的な取組】	【達成状況】
<p>健康アクションこうなん5の推進</p> <ul style="list-style-type: none">・働き世代への健康づくりを進めるため、区内企業の皆さまの「健康経営」が進むよう、一緒に取り組みます。・働き・子育て世代のがん検診受診率向上のため、区役所の肺がん検診においてインターネットでの受付や一時保育を実施します。・学校との連携により、小学校6年生に向けた喫煙対策授業を行い、子どもの健康意識向上を目指します。	<ul style="list-style-type: none">・健康経営認証制度について新規事業者へ個別勧奨等をしたほか、区HPでPRを実施。・健康経営認証新規取得事業所：24事業所・肺がんの集団検診について、周知方法、2次元コードを活用した申込、一時保育の実施等の工夫により働き世代の受診者が増加。・学校との連携により、小学校6年生に向けた喫煙対策授業を3校で実施し、アンケートの結果を踏まえ教材の改訂を行った。
<p>切れ目のない子育て支援</p> <ul style="list-style-type: none">・妊娠期から出産、乳幼児期、就学時にわたり、子育てに関する相談など親子に寄り添った切れ目のない支援を充実させていきます。	<ul style="list-style-type: none">・母子健康手帳交付時の面接等保健指導実績：98.9%・区内全21小学校の就学時健康診断会場で「放課後の居場所相談」を実施。
<p>高齢者が自分らしく暮らせるような介護予防と支援</p> <ul style="list-style-type: none">・地域ケアプラザ（地域包括支援センター）との連携により、高齢者の健康づくりを進める皆さん（元気づくりステーション）をサポートします。・医療機関マップなどを活用し医療と介護の連携を進めるとともに、エンディングノートにより自らの意思で自身の生き方を選択するため啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none">・元気づくりステーション1か所を増設（港南台地区：マロニエ三和会）・エンディングノートについて、関連する映画の上映会（約300人参加）や9地域ケアプラザでの啓発講座（72回実施、1,737部配布）を実施。
<p>誰もが気軽に楽しめるスポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none">・東京オリンピック・パラリンピックをきっかけとして、ウォーキングやラジオ体操、グラウンドゴルフなど誰もが気軽に楽しく参加できるスポーツを通じた健康づくりを進めていきます。	<ul style="list-style-type: none">・港南ふれあいウォーキングを実施し、障害者の方を含め352人の参加があった。・障害者施設とシルバークラブによるグラウンドゴルフの実施により、交流が進んだ。・障害理解啓発講演会ではパラリンピックについての講演会等を行うとともに、ポッチャ等の障害者スポーツの体験会を実施。

4 住み続けたいまちづくり

区制 50 周年を区民の皆さまとお祝いするための PR や記念事業を実施するとともに、地域の美化活動やごみの減量化、歩行者の安全に配慮したまちづくりなどを進めます。

【具体的な取組】	【達成状況】
街並みのクリーンアップ ・河川で行われるクリーンアップ活動や、道路や公園など地域の中で美化活動をする皆さんの取組をバックアップします。	・地域との協働による河川のクリーンアップを実施（7か所、参加人数 2,764 人） ・港南ふれあいウォーキングと連携してクリーンウォーキングを実施。75 人が参加し、30 キロのごみを回収。 ・区内 2 公園で花壇の新設・リニューアルを実施。
ヨコハマ 3R 夢プランの推進 ・フードドライブ、ローリングストックを活用した食品ロスの削減を中心としたごみの減量化・3R を推進します。	・広報よこはまへの特集記事掲載や、地域イベント・スーパー店頭での啓発（計 18 回）、保育園・小中学校への 3R 夢出前教室（計 29 回）を実施。 ・こうなん子どもゆめワールドでフードドライブを実施。
歩行者の安全に配慮したまちづくり ・公道の階段に手すりの設置・補修を行うことなどで、いつまでも安心して外出できるような環境づくりを進めます。 ・子どもたちの安全を確保するため、通学路の安心カラーベルトの新設・補修を進めます。	・公道の階段への手すり設置：4 か所 ・通学路の安心カラーベルト：約 2,500m を新設・補修。

正確・丁寧な行政サービスの提供

区民の皆さまを心をこめて温かくお迎えし、「来てよかった」と感じていただける区役所づくりを進めます。また、区民生活の基本となる行政サービスを、お一人おひとりの気持ちに寄り添いながら正確・丁寧に提供します。

【具体的な取組】	【達成状況】
区民生活の基本となる行政サービスの提供（戸籍、税務、保険年金、会計事務） ・手続きが関連する窓口が連携し、区民の皆さまの利便性向上に努めます。	・港南区窓口サービス満足度調査では、総合評価となる「窓口サービスの全体的な印象」で満足・やや満足とお答えいただいた方が 98%。特に「親切・丁寧」というお褒めの言葉を多くいただきました。結果を励みとして、引き続き窓口サービス向上に努めます。
支援を必要としている方々への対応（高齢者、障害者、こども家庭、生活支援） ・支援を行う各窓口や、関係機関が連携しながら各種制度を的確に運用し、一人ひとりに寄り添った支援を行います。 ・支援に関わる職員がお互いに学び合い、職員力・組織力を高めます。	・ソーシャルワーカー会議、福祉保健センター看護職会議では、情報共有と研修を行い、課を超えた連携と困りごとを引き出す相談を実施するための技術の向上をはかった。 ・各種制度の理解を進めるための講座や支援力を高める関係機関との研修を随時開催。 ・支援調整会議の開催など区役所内外の関係機関との情報共有・連携強化を進め、支援を必要としている方へ多方面からのアプローチを実施。
わかりやすい情報提供 ・区民の皆さまに「寄り添った」窓口対応、「伝わる」広報に取り組みます。	・広報よこはま区版、ウェブサイト、区民生活・防災マップ等を活用し、区政情報や生活に必要な情報などをわかりやすく提供。